MEMO

北陸の自然&都市共生フォーラム２００８

北陸の魅力を活かした地域づくりのために

平成20年11月18日(火)

開場 13:00 開会 14:30~16:20(終了予定)

福井県県民ホールAOSSA 8階

所在地:福井県福井市手寄1丁目4番1号(JR福井駅東)　アオッサ

photo:一乗谷朝倉氏遺跡(福井市)／2009年6月7日 第60回全国植樹祭式典会場

主催／北陸経済連合会　共催／福井県建設業連合会、石川県建設業協会、富山県建設業協会、福井新聞社
後援／国土交通省近畿地方整備局、国土交通省北陸地方整備局、福井県、石川県、富山県

北陸の自然＆都市共生フォーラム２００８

北陸の魅力を活かした地域づくりのために

私たちが暮らす北陸地方は日本海国土軸の中央に位置し、人・物の結節点として重要な役割を担っています。また特有の自然・歴史・文化・風土を有しており、魅力あふれる生活拠点であるといえます。しかしながらここ数年来、多発している自然災害や気象条件、環境問題など、地域の発展を阻害する要因もあるのが現状です。

このフォーラムでは『北陸の魅力を活かした地域づくりのために』と題し、北陸地域にお住まいの方々にとって、身近な問題について取り上げながら、北陸地域全体としての今後の地域づくりとライフスタイルの確立、それらを支える社会基盤の在り方について皆さんとともに考えてまいります。

プログラム

13:00 受付開始／開場

13:30〜13:35 開会挨拶

■新木　富士雄　【北陸経済連合会会長】

13:40〜14:40 第一部・基調講演［トークセッション］

■津田　寛治　【俳優】福井県福井市出身

14:40〜14:50 休憩

14:50〜16:20 第二部・パネルディスカッション

【北陸の魅力を活かした地域づくりのために】

■パネリスト　小川　雅人【福井県立大学地域経済研究所准教授】
埴生　雅章【財団法人富山県民福祉公園副理事長】
森山　奈美【株式会社御祓川代表取締役社長】
木下　誠也【国土交通省近畿地方整備局長】

■コーディネーター　四戸　友也【福井新聞社論説主幹】　(順不同)

16:20 終了

出　演　者　プ　ロ　フ　ィ　ー　ル

基調講演［トークセッション］

津田　寛治

俳優

1965年8月27日福井県生まれ。北野武監督の「ソナチネ」('93)でスクリーンデビュー後、北野作品の常連となる。さらに行定勲監督、SABU監督、岩井俊二監督をはじめとする人気映画監督の作品に次々と出演し個性派俳優としての地位を確立。「模倣犯」(森田芳光監督/'02)にて、第45回ブルーリボン賞助演男優賞を受賞。「樹の海」(滝本智行監督/'04)では、第17回東京国際映画祭<日本映画・ある視点部門>で特別賞を受賞。主な出演作は、「イズ・エー」(蔭原健一監督/'03)、「小さき勇者たち〜ガメラ〜」(田崎竜太監督/'06)、「山のあなた〜徳市の恋〜」(石井克人監督/'08)、「人が人を愛することのどうしようもなさ」(石井隆監督/'08)など。今後も、「トウキョウソナタ」(黒沢清監督/'08)「誰も守ってくれない」(君塚良一監督/'09)など10本以上の作品が公開待機中。

パネルディスカッション［パネリスト］ ※順不同

小川　雅人

福井県立大学地域経済研究所准教授

1947年北海道小樽市生まれ。1948年東京都研究職として入都。東京都商工指導所、東京都産業政策部を経て現職。その間、法政大学社会学部兼任講師、千葉商科大学商経学部非常勤講師他を歴任。専門分野は地域商業論、中小企業経営論、中小企業政策論。
現在、福井県立大学地域経済研究所准教授、中小企業診断士。主な役職として(独)中小企業基盤整備機構中心市街地サポートマネージャー、福井県大規模小売店舗立地審議会委員、福井県まちづくりサポーター等を務める。

埴生　雅章

財団法人 富山県民福祉公園副理事長

1948年、富山県小矢部市生まれ。1973年、富山県に技師(造園職)として採用。主な仕事:県民公園、県立都市公園の整備、富山駅周辺の都市計画、水環境を活かした地域計画などを担当。主な役職:都市計画課長、土木部長。2008年、財団法人富山県民福祉公園副理事長。また、小矢部市埴生の護国八幡宮(木曽義仲祈願社、国重文社殿)宮司も務める。

森山　奈美

株式会社 御祓川(みそぎがわ)代表取締役

1973年2月14日、石川県七尾市生まれ。横浜国立大学工学部建設学科建築学コース卒業。都市計画専攻。1995年、㈱計画情報研究所入社。都市計画コンサルタントとして、地域振興計画、道路計画等を担当。民間まちづくり会社㈱御祓川の設立に携わり、2007年より現職。川を中心としたまちづくりに取り組み日本水大賞国土交通大臣賞、第7回「川の日」ワークショップグランプリなどを受賞。ワークショップを用いた市民参加型まちづくりでは、協働ファシリテーター・コーディネーターとして、NPOによる新しい公共の実現を目指し、奔走中。

木下　誠也

国土交通省近畿地方整備局長

1953年、大阪生まれ。78年、東京大学大学院修士課程(土木)修了後、建設省(現・国土交通省)に入省。近畿地方建設局和歌山工事事務所長、大臣官房建設技術調整官、総合政策局国際建設課長、土地・水資源局水資源計画課長、内閣府沖縄総合事務局次長などを経て、2008年7月より現職。
河川行政やインフラの整備に詳しく、水辺の自然を生かした河川整備や地球温暖化などの環境問題にも取り組んできた。第3回世界水フォーラム(琵琶湖・淀川流域で開催)では、各国政府と調整を行い、閣僚会議開催を担当。また、地元大阪の出身者として、関西の復権にかける熱意は人一倍大きい。

［コーディネーター］

四戸　友也

福井新聞社論説主幹